



なんぶ

議会だより

第65号

令和2年9月議会
発行/令和2年12月



- 新委員会構成 ……………2
- 令和元年度決算 ……………4
- 一般質問ダイジェスト ………8

- 町議会広報探検隊NO.6 ……14
- あとがき ……………14

任期満了に伴う議会選挙で、新議員の顔ぶれが決まりました。10月29日に開催された初臨時議会において、議長をはじめ委員会構成が決まりました。

議長挨拶



議長
景山 浩

このたび、第6代南部町議会議長に就任いたしました景山浩でございます。議長としての責任と南部町行政そして議会に求められている解決すべき課題の多種多様さに、改めて身の引き締まる思いを感じております。

去る10月に執行されました南部町議会議員選挙は当町始まって以来初となる無投票という結果で幕を閉じました。我々議員に対する町民皆様の期待や信頼はどうであったか、私たちと一緒になって町政に住民の声を反映させていきたいと考えていただけるとような議会行動をはしたとれてきたのか等々、多くのことを考えさせられた結果となりました。

今、時代は大きな変革期を迎えています。10年後、20年後に後悔することのないよう、皆様方の意見をより取り入れた議会運営となるよう取り組んでいきたいと考えておりますので、町民皆様のなご支援、ご協力をお願い申し上げます。

副議長挨拶



副議長
板井 隆

このたび、副議長を務めることとなりました板井隆でございます。

誠に光栄であるとともに、その職責の重さを深く感じ、改めて身の引き締まる思いであります。

南部町が誕生し16年、人口減少・少子高齢化の進行と気候変動に伴う自然災害の激甚化、さらに人々の働き方・子供たちの教育環境・くらしを変えてしまったコロナ感染症の発生など、年々変化する社会環境の中で議会の果たすべき役割は一層重要であると感じております。

私は議会の役割を行政の監視、町民とのパイプ役、政策提言の三つと考え、どのような課題に対しても「誠心誠意」取り組んでいきたいと思っております。

副議長として議長を支えながら、全議員が一丸となって町民皆様の負託に応え、町政の一層の発展に力を尽くす所存です。

町民皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



新 委員会構成を紹介します

本会議場の議席配列で構成しています

【常任委員会(任期2年)】

- 予算決算常任委員会 (定数 14人)
- 総務経済常任委員会 (定数 7人)
- 民生教育常任委員会 (定数 7人)
- 広報常任委員会 (定数 8人)

議長・副議長【任期4年】
議会運営委員会 (定数 6人)
【任期2年】

◎ 委員長 ○ 副委員長

○印は議席番号

		かげやま ひろし ⑭ 景山 浩  議長 総務経済 予算決算 広報	まかべ ようこ ⑬ 真壁容子  議会運営 民生教育 予算決算		
かめおきょうぞう ⑫ 亀尾共三  総務経済 予算決算	ほそだもとのり ⑪ 細田元教  民生教育 予算決算	いたい たかし ⑩ 板井 隆  副議長 民生教育 予算決算 広報	なかだ しろう ⑨ 仲田司朗  ◎予算決算 ○議会運営 総務経済	みかもよしふみ ⑧ 三嶋義文  ◎議会運営 民生教育 予算決算	しらかわたつみ ⑦ 白川立真  ○民生教育 予算決算 広報
ながつかひろのぶ ⑥ 長束博信  ○総務経済 予算決算 広報	よねざわ むつお ⑤ 米澤睦雄  民生教育 予算決算 広報	たきやまかつみ ④ 滝山克己  議会運営 ◎総務経済 予算決算	かたらおよしゆき ③ 荊尾芳之  議会運営 ◎民生教育 予算決算 ○広報	かとう まなぶ ② 加藤 学  議会運営 総務経済 予算決算 ◎広報	さこだ みつお ① 埴田光雄  ○総務経済 予算決算 広報

【その他委員名簿】

監査委員	南部町・伯耆町 清掃施設管理組合議会	南部箕蚊屋 広域連合議会	西部広域行政 管理組合議会	後期高齢者医療 広域連合議会
細田元教	景山浩 板井立 白川真 加藤学	景山浩 真壁容 細田元 荊尾芳 之	景山浩	細田元教

賛成

10人

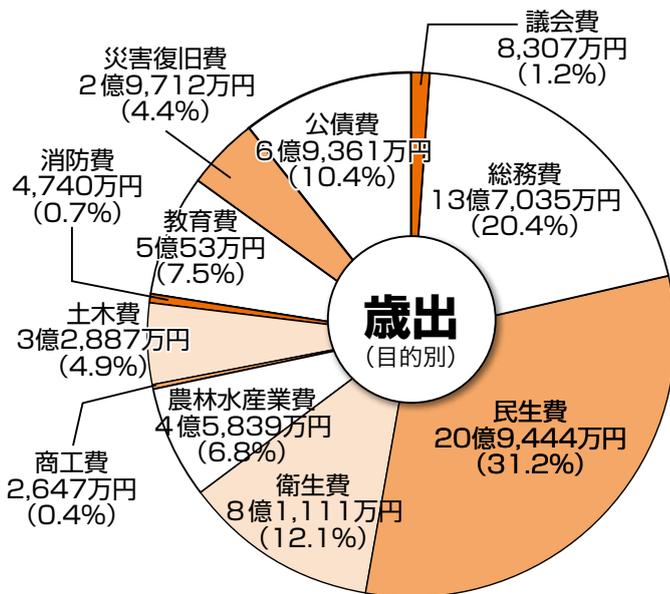
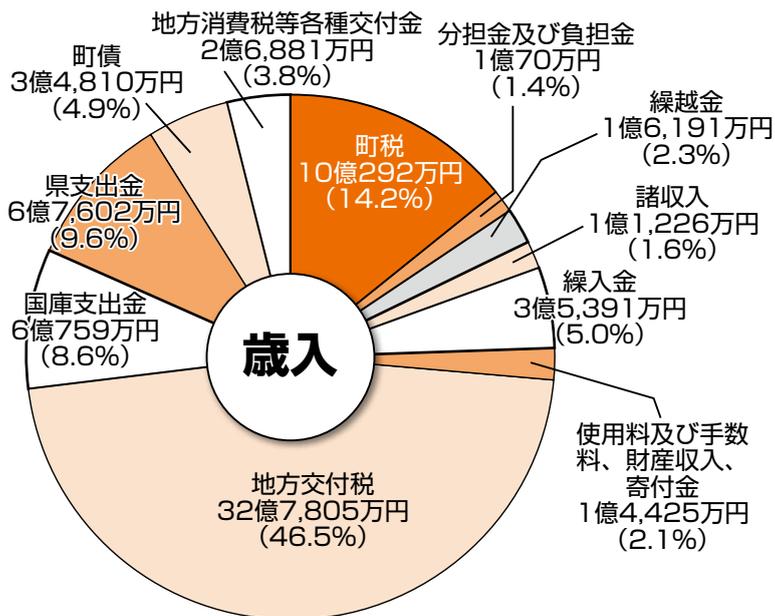
反対

3人

で認定

歳入 70億5,452万円

(前年対比5億1,517万円減)



歳出 67億1,136万円

(前年対比6億9,643万円増)

令和元年度南部町一般会計の決算額は歳入70億5,452万円、歳出67億1,135万円で、この収支から翌年へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は2億391万円の黒字となった。



新農業人研修支援事業



塵芥処理事業

主な事業

- がんばれふるさと寄付金事業 ……………2,785万円
- 移住・定住促進対策事業 ……………994万円
- まちづくり会社支援事業 ……………2,289万円
- JOCA連携事業 ……………3,071万円
- プレミアム付商品券発行事業 ……………2,459万円
- 複合施設整備事業 ……………6,970万円
- 塵芥処理事業 ……………1億1,320万円
- 新農業人研修支援事業 ……………625万円
- 災害対策事業 ……………897万円
- 三世代同居支援事業 ……………540万円

令和元年度
決算

一般会計

9月定例議会

令和2年度南部町9月定例議会は9月3日から18日までの会期で行われました。令和元年度一般会計・特別会計の決算をはじめ、令和2年度一般会計・特別会計の補正予算、条例の一部改正などが審議され全て認定、可決されました。

討論

反対

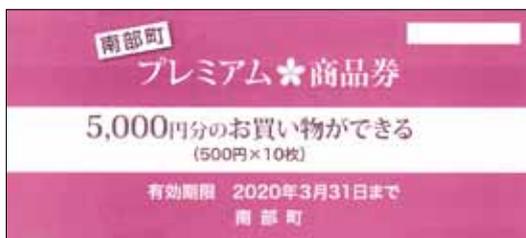
生涯活躍のまち推進プロジェクトは南部町でほとんど成果が上がっていない。
JOCA関連事業では法勝寺高校跡地の売却の際に、もともとあった建物の補償を売却先は行っていない。
温泉掘削に5,000万円補助したが当初の計画は頓挫している。
2万円で2万5千円の商品が購入出来るプレミアム商品券は低所得者と子育て世代が対象だった。しかし、2万円の原資がなければ購入が出来ない。5千円を直接渡す方がよかった。

賛成

大概の事業が継続事業であり、執行率も良い。
法勝寺高校跡地利用については当初の計画とは大幅に変更になっているが障がい者のグループホームを運営するという事でJOCAは地域づくりの拠点となってくる。
プレミアム商品券は2万円準備するのは大変だが、町内の商店や企業は活性化している。

令和元年度一般会計決算の認定結果（○賛成 ×反対）

発議名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三嶋	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
令和元年度一般会計歳入歳出の認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×



プレミアム付商品券発行事業



複合施設整備事業（10月現在）

条例案の審査結果

南部町手数料徴収条例の一部改正

○マイナンバー通知カードの再交付手数料の項を削除する

全会一致で可決

補正予算案の審査結果

令和2年度一般会計補正予算

- 分散勤務等業務継続事業 …………… 461万円 (増額)
- 地方バス対策事業 …………… 407万円 (増額)
- まちづくり会社支援事業 …………… 1,500万円 (増額)
- 民間活力による地域課題解決モデル事業 …………… 99万円 (増額)
- 光ファイバー整備事業 …………… 8億7,144万円 (増額)
- 起業促進奨励事業 …………… 150万円 (増額)
- バンガロー管理事業 …………… 1,480万円 (増額)
- クラウドファンディング支援事業 …………… 90万円 (増額)
- キャッシュレス事業者手数料補填事業 …………… 720万円 (増額)

**賛成
多数で
可決**

討論

反対 民間活力による地域課題解決事業、クラウドファンディング支援事業、キャッシュレス事業者手数料支援事業などコロナ対策の費用を充てるのが適正と思えない。バンガロー管理事業は説明が不十分。

賛成 光ファイバー事業は国からの補助があり町の負担が非常に少ない。その他もアフターコロナを見据え地域再生に必要な事業。バンガロー管理事業は今後の緑水園の全体的な計画を立てると説明があった。

発議名/議員名 (議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
賛否	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

国民健康保険事業特別会計補正予算

太陽光発電事業特別会計補正予算

病院事業会計補正予算

**全会一致
で可決**

発議案の審査結果

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な変化に対して地方財源の確保を求める意見書

○新型コロナウイルス感染症拡大に伴い地方自治体の財政が急激に逼迫することが予想される。国に対して対応を求める意見書。

**全会一致で可決し
意見書を提出**

国の責任による「20人学級」を展望した少人数学級の前進を求める意見書

賛成少数で不採択



反対 国が20人学級を認めた場合21人の学年は10人と11人のクラスが出来てしまう。10人の学級ではあまりにも少なすぎる。教職員の不足が発生する可能性がある。

賛成 コロナ禍の中で3密を避けるには物理的にはこの方法しかない。

発議名/議員名 (議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
賛否	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

決議案の審査結果

町国民健康保険税の据置を含む検討を求める決議

賛成少数で不採択



反対 次回の国保運営協議会で税率を検討すべき問題であり、医療費が下がるかどうかは不明である。

賛成 住民の声は値上げに反対。

発議名/議員名 (議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
賛否	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

鳥取県西部行政広域管理組合一般廃棄物処理施設整備基本構想の「広域化」実施可否の決定時期の延期を求める決議

賛成少数で不採択



反対 西部広域行政広域管理組合議会において広域化計画は既に採択されている。また、各市町村議会に説明しており、それに向かって進んでいる。鳥取県東部で16年もかかったのなら、早く決定をして、構想段階ではなく実施計画の段階で検討をするべき。

賛成 鳥取県東部では建設場所が決まってから入札に至るまでに16年近くかかった。鳥取県西部でも同じことが起こる可能性がある。決定時期を延期するべき。

発議名/議員名 (議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
賛否	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

水道料金を値上げ前に戻す決議

賛成少数で不採択



反対 現在、上水道経営は赤字であり、漏水対策も急がれる。現行の料金水準が南部町の水道を守り、維持していくためにも必要。

賛成 水道は公共施設の中でも特に必要不可欠なものであり、一般財源から繰入するのが当然であり、値上げするべきでない。

発議名/議員名 (議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
賛否	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

一般質問ダイジェスト

町政に問う！ あなたの声を

議員名	発言時間	質問事項
1 白川 立真	20	1 学校教育がめざすもの
2 三嶋 義文	30	1 期日前投票所の運営
		2 公共交通検討事業
3 荊尾 芳之	30	1 人口減少の対策
		2 鳥取県下での大規模風力発電計画
4 板井 隆	30	1 魅力あるまちづくり
5 加藤 学	30	1 コロナ禍の農業対策
		2 水道料金
		3 一般廃棄物処理施設整備基本構想
6 亀尾 共三	30	1 町民の暮らし支援の新型コロナウイルス対策
		2 教育支援対策
7 仲田 司朗	30	1 西伯病院の経営状況
		2 地域防災
8 滝山 克己	15	1 人口減少
		2 農業
9 眞壁 容子	30	1 国保税の引き上げ撤回
		2 一般廃棄物処理施設整備基本構想案の経済性、環境性を問い、広域化可否の判断の延期
10 景山 浩	30	1 ウィズコロナ下での町政の運営方針
11 細田 元教	30	1 町政 一期4年の総括
		2 新型コロナウイルス
		3 光ファイバー



【質問の通告】

一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】

定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

教育長 連携については、子どもたちの健全な育ちや学びの為に保護者と教職員が情報を共有し、思いをキャッチボールできる関係をお願いしたい。うちの子は、このように育ててほしいという親の願いと、こんな力をつけさせたいという学校の教育目標をすり合わせるのか問う。

白 子供たちの学びを育む事は、なにも学校だけの使命ではない。地域や家庭もその役割を担っており、特に保護者は、今、子どもたちがなにをどう学ぼうとしているか知っておく必要がある。

そこで、教育長が望む先生と保護者の連携とはどのようなものか問う。

また、社会と連動する教育は、今、子どもたちに何を求めているのか問う。



Q 子どもたちに何を求めているのか

A 未来を生き抜く様々な力

教育長

学校教育がめざすもの

白川立真 議員

せる事が重要だ。家庭との連携を深めることは子どもの成長を早めるといわれている。

また、教育がめざすものとして、これまでの学習指導要領は覚えること記憶することに重きが置かれていたが、今後は、何をどのように学ぶのか、どうやって問題を解決するのか、10年先が見えないような時代にあって未来を生き抜くための様々な力が求められている。

今、まち未来科では、経験豊富な地域の方に学ぶ取り組みがある。さらに、青年団など地域の若者たち、都会から来られた様々な価値観を持った方々と学び合う場を設定したい。



一般質問

公共交通

三嶋義文 議員

Q

将来の公共交通をどうしていくか

A

ドア・ツー・ドアに近い南部町独自のシステムを 町長



三嶋

黄色いふれあいバスの運行は、令和3年度から日ノ丸自動車が続けられないことになったことから、公共交通の見直し、検討がされることになっている。新しい方式について、町の基本的な考え方を問う。

①現状での運行方法では何が問題で続けられないのか。どのような課題があるのか。

②とっとり花回廊のシャトルバスは利用できないか。

③将来の公共交通のあるべき姿をどう考えているか。

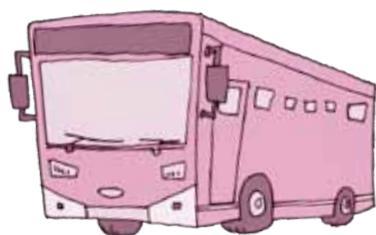
町長

①現在の受託者（日ノ丸自動車）からは運転手の確保が困難と聞いている。現在の運行方式は定時定路線という方式で、決まった時間に決まった場所で乗車できる利点はあるが、逆に乗車時間が長いというデメリットがある。また、車両

が大きいため集落の狭い道に進入できないという運行継続上の課題がある。

②既存のバス路線（御内谷線）と競合しており、減便や廃止にすることが懸念される。また、花回廊を運営する観光事業団は運送事業の資格は取らないとのことから現在の運行になっている。

③現状の課題解消のため、車体のリース等により、高い利便性、コスト面、交通弱者への配慮を兼ね備えたドア・ツー・ドアに近い南部町独自のシステムを構築したいと考えている。



人口減少対策

荊尾芳之 議員

Q

社会増には住宅の確保を

A

空き家改修で住宅を確保し人口増へ 町長



荊尾

近年、都市、地方に関係なく少子高齢化社会を迎え、人口減少の一途をたどっている。人口減少対策の施策を打つなら、自然増よりも社会増を目指すべきだ。社会増を達成するには住宅の確保が必須だと考える。人口減少対策のための空き家の活用について、町長の考えを問う。

町長

人口減少に関しては、毎年50人から60人の子どもが誕生しているが、一方では150人から160人の方が亡くなられている。社会増減については、平成27年から29年にかけてプラスだったが、平成30年には大きく転出超過となった。

今後は人口減少対策に加え町内出身者など地域とつながりのある南部町ファンを増やし、関係人口を創出すること。

南部町に生まれ育った若者が就農や就職をし、家や地域を守っていく、これが従来の日本の地域社会の姿だと思う。

現在空き家の改修をし、移住者に提供しているが移住者の希望に追い付いていない状況だ。

8月末現在、入居希望者は、22件で50名を超えている。この度、9月補正予算を組んで空き家の改修費の増額を提案した。空き家を改修して住宅を確保し、移住の希望者を増やしていきたい。1件でも多く、紹介できる物件を増やしていきたいと考えている。



魅力あるまちづくり

板井 隆 議員

Q 四年間の検証と今後の取組み

A 若者が住み続けたいと思う環境づくり 町長



板井 陶山町長の一期4年の町政「魅力あるまちづくり」

を振り返り、検証と課題、今後の取組みについて質問する。

①町財政の健全化について

②地域振興協議会の現状と課題、今後の役割について

③JOCA(海外青年協力協会)との連携による、取組みについて

町長 ①町民の暮らしを担うためには、健全な財政の維持が必要である。

歳入の7割以上を占める普通交付税の縮減、そして自主財源である各種の税収も、コロナの影響もあり厳しい状況になると思う。限りある財源の中で、効果的な事業を実施していく必要がある。

②今年で13年を迎えた協議会は、地域の中で話し合いを重ね、防犯活動、生涯学習活動、地域

づくり等の取組みを行っている。

今後、人口減少が進む中で、将来を見据えた活動を担う、地域の「人材づくり」が大切である。

行政と一体となって、地域資源の発掘、活用、人材育成で持続可能な「地域づくり」を目指したい。

③JOCAには、南部町が目指す「生涯活躍のまちづくり」の一躍を担っていただくことになる。

今年度、コロナの影響で海外に赴任できない協力隊が7名、経験と専門知識を生かし、サポートを開始される。

今後、温泉を活かした拠点施設整備が進むと伺っている。

「魅力あるまちづくり」によって、次世代を担う若者たちに、住み続けたいと思う環境づくりが必要と考える。



持続化給付金

加藤 学 議員

Q 農業者でも申請出来ることを伝えるべき

A 町報等で農業者も対象となると記載する 町長



加藤 南部町ではコロナ禍の中、農業者支援対策が少

ないと考える。特に、コロナ禍

の中、日本全体の消費が大きく落ち込んでいるので、今年度産の米価の大幅な落ち込みが予想される。米作中心の農家の被害はこれから大きくなると予想される。

①国の施策に持続化給付金制度があるが、農業者も申請出来る

ことが広く伝わっていない。農業者も個人事業者であり、この持続化給付金制度の対象になることを広く伝えるべき。

②南部町として独自の農業施策を求める。

町長 ①6月議会でも県内の一

次産業には大きな影響が出ていないと答弁した。その後も影響は出ていないと認識している。この制度については町報

等で紹介するとともに、農業者も対象となることも記載する。

②米の消費については、ここ数年の人口減少や食生活の変化に加え、コロナ禍における生活自粛に伴い、飲食店の休業等によって全国的に消費量が落ち込んでいると認識している。今年の米価については、8月末に国が発表した鳥取県の作況は平年並みと報じられた。野菜等も県内において6月以降大きな影響は出ていないと聞いている。今後の状況を注視しながら対応したい。

新型コロナウイルス対策

亀尾共三 議員

Q 町の対策を問う

A 影響内容を精査し必要な支援

町長



亀尾 新型コロナウイルスの影響は多くの方面に広がっている。8月18日、厚労省の公表では、コロナウイルス感染拡大起因での雇止め4万5千650人が示され、その内、非正規雇用者が1万8千762人と示された。町内でも同様の状況ではないか。

それに加えて、様々な職場の勤労者にも変化を与えていると考えている。自治体としてどのような対策をされようと考えているか問う。

町長 町では、福祉事務所 등에서活困窮者等相談窓口を開設している。相談内容に応じて、役場の各部署と連携し対応する体制を整えている。

コロナの影響の実態把握について、役場では企画政策課や税務課で雇止めや解雇の情報収集

集、離職の状況などを随時確認して実態の把握に努めている。新型コロナウイルス関連で職を失ったのは2件あり、社会福祉協議会のサポートセンターと連携し生活支援の手続きを受けたが、その後就職されたと聞く。

町内事業の状況は、南部町商工会のアンケートに46事業者からの回答があった。コロナの影響が出ていると回答された方は29事業者63%となっている。業種は製造、小売業、宿泊、飲食、観光、建設等町内においても大きな影響が生じているのは間違いないと思っている。

各企業の皆さんは今後の見通しが利かず、先行き油断のならない厳しい状況であると言われている。引き続き南部町商工会及び県内事業所、ハローワーク等からのヒアリングを行い、町内事業者のどのような業種で影響を受けたか注視し、国や県の内容を精査し、町独自の支援と合わせ必要な対策を講じていきたいと考えている。

西伯病院の経営状況

仲田司朗 議員

Q 厚労省の病院再編・統合計画について

A 新改革プランを見直す

病院事業管理者



仲田 昨年9月26日に厚労省が発表した心疾患、脳卒中、救急など9分野の高度医療について、「診療実績が乏しい」「代替する民間病院が近くにある」などの基準をもとに、計424病院を「再編・統合が必要」として中に「西伯病院」が含まれた。そして、原則として2020年9月末までに結論を出して報告するよう求められていることについて、以下の項目を問う。

- ①今後の西伯病院の運営体制等について「西伯病院新改革プラン」で見直されたのかどうか。
- ②新改革プランは、患者、町民にどのような影響があるのか。
- ③それを実施することで、2025年度から、経営的に安定するのかどうか。
- ④町からの経営支援（補助金を含め）は今後どのようにしていくのか。

くのか。

病院事業管理者

①現改革プラン（2016年度から5カ年）の検証とともに、経営改善の議論を推し進め、2021年度から5カ年の新改革プランに反映していく。

②現改革プランにおいては、病床数、診療科ともに現状維持としている。町民のニーズと経営の安定化について、しっかりと考え、2021年度からの次期新改革プランに反映していく。

③町民の健康、長寿は地域存続の大きな鍵であり、西伯病院が南部町にあって安定した経営をすることが求められている。今後とも、病院経営の安定に寄与したい。

④町立病院として使命を果たすためには採算性だけで診療を判断することはできない。国からの交付金をはじめ、町からの経営支援を今後ともお願いしたい。

人口減少と子育て支援

滝山克己 議員

Q

出生数が増えない理由は

A

子育てと住宅環境を整え対応したい

町長



滝山 昭和と平成の合併を経て誕生した南部町だが、合併時1万2200人余りだった人口は、年間百人ずつ減少している。

基準となる20年後、2040年には9千人台になると思われる。

人口減少は国力の減という学術者もいるが、ブレーキをかける必要があるのではないかと。

町長 子育て支援策については充実していると自負している。

出生数が増えない原因は、少子化の原因と同じと分析しているところだ。社会増減においては20歳から29歳の男女で比較すると女性の減少幅が大きく、若い女性の流出がうかがえる状況となっている。また、南部町は全国や県内四市平均と比較しても、特に20代の未婚率が高く、

30代後半になってようやく全国平均並みの未婚率となる。このことは晩婚ということであり、結果として晩産化に進んでいると言える。

現在の出生数は60人前後を推移しているが、小学校入学時には、児童数は80人前後まで増えていく。若い世代も賃貸住宅から持家を検討する時代になったと聞いている。このことから宅地開発支援事業を創設したところである。

住宅政策と子育て包括支援センター、ネウボラを中心に、安心して子育てができる環境を整えていきたいと考えている。

Q

来年度も据え置き延長を求める

A

状況を見極め町民と話す場を持ちたい

町長



眞壁 先の6月議会で5年ぶりに国保税の引き上げを賛成多数で決めている。一方、コロナ禍で国保加入の事業者等は収入減少で生活維持に影響が出ていることから、国保税の値上げ分約2000万円については

コロナ臨時交付金を充て、今年度は実質据え置きとしている。今年度の国保会計は、県への納付金の減、収納率を実際より低く見ていることから黒字になるのではないかと。あらゆる方法を取って来年から国保税を上げないことを求める。

国保世帯の平均所得と増税となる世帯数、県への納付額の前年比、収納率の推移の提示を求める。

今年度で黒字が出た場合は、据え置くことも考えているのか。また、コロナの影響が簡単に決

着つくとは思えない。据え置きを令和3年度に伸ばすことも考えているか。

国保世帯の平均所得は今年度当初で一世帯当たり100万433円、増税世帯は、国保世帯1413世帯中、1269世帯の予定。

県への納付金は、今年度は、2億9824万円、昨年度は3億1256万円、前年比95.4%となっている。収納率は、昨年度は96.6%（今年度は93%）。

2000万円くらいの留保資金ができた場合には、もう少し明るいめどがつくのかもしれない。状況を見極めながら、国保運営協議会でしっかり協議したい。税方式を4方式から3方式にかえるという課題もある。町民の皆様とこの問題について話し合う機会を作っていかないといけないだろうと考えている。

国民健康保険税

眞壁容子 議員

ウィズコロナ下での町政運営 景山 浩 議員

Q 従来からの政策課題にどのように臨むのか

A 感染拡大時にも経済がまわる社会構造が必要 町長



景山 世界的なコロナウィルスの大流行が長期化する状況下、景気の後退はほとんどの業種に広がり、地域経済や住民生活にも暗い影を落とす事態に至っている。

このコロナ対策で社会的距離の確保など全く新たな取り組みが求められる一方、医療体制の整備や地域産業の育成・振興、通信インフラの整備など南部町が従来から抱えていた問題も鮮明にクローズアップされてきた。

町長 この度のコロナ禍は未知のウィルスのため、感染メカニズムもよくわからないうちに大流行となり、幅広く経済活動が止まってしまった。

この状況をきたした第一の課題は感染症への備えが不十分であったことと認識している。

感染症に対する検査体制や医療体制の整備は国や県にしっかりとやってもらうとして、町では感染拡大にあっても経済が回る社会構造を作ることが必要だ。そのためにも、テレワークの推進、徹底したデジタル化を進めることが必要であり、光ファイバー網の整備はそうした社会に必須のインフラとなる。

ウィズコロナ下の社会ではこれまでになく様々な工夫やアイデアが必要とされる。地域課題解決のための外部人材や知識、資本活用への支援や若手職員による課題解決や業務改善に取り組むプロジェクトチーム設置に取り組んでいきたい。

町政 細田元教 議員

Q 一期4年の総括と来期の施策を問う

A 評価をするのは町民の皆さんである 町長



細田 一期4年間、石橋を叩きながら、安全運転で町政に携わってこられた。一期4年の総括と来期の町政重点施策を問う。

町長 4年間の総括については、政治は結果責任であり、その評価をするのは町民の皆さんである。改めて4年間の振り返り、総括し、来期の町政展望を申し上げる。

一つ目は、国・県の支援をいただき、地方創生事業を推進し、えん処米や等、4施設が活動した。今後は光ケーブル網の整備を急ぐ。

二つ目は、子どもたちのための、ポケットパークが完成した。今後は保育園の老朽化に伴い、統合、建て替えを検討する。

三つ目は百歳体操が41か所に

広がった。今後は60か所まで増やし、健康長寿の町を作る。

四つ目は、あらゆる差別をなくす総合計画に着手した。ドローンやGPSを利用した先端技術の導入を進めてきた。今後は光ファイバーによる情報基盤整備を急ぐ。

五つ目は、第二次南部町総合計画を策定し今後10年間にわたる町政の基本計画を策定した。本格的な人口減少を見据えながら、持続可能な地域社会の実現に向けて取り組んでいく。

南部町のキャッチコピー 「再活の町」の由縁の神社。



オオクニヌシの命を奪った「赤猪岩」が封印されているとの言い伝えです。

探検隊、史跡を初訪問

宮司さんから「高校で物理を教えていました」とお聞きして、驚きました。（取材担当者）

赤猪岩神社

日本最古の歴史書「古事記」に由来する神社です。近年ではパワースポットとも言われ、取材当日も、色々な方が訪れていました。又、松本薫著『日南X』でも取り上げられています。



完 店



山本 宮司

問い合わせ

南部町観光協会 0859-30-4822

あとがき、

この「なんぶ議会だより」が、皆様のお手元に届いているのは12月上旬になっっているだろうと思います。

10月に町議会議員選挙がありました。議長、副議長以下、広報常任委員会のメンバーも刷新となりました。

そして、今回の議会報の作成が新しいメンバーでの初仕事になっています。

新しいメンバーで南部町議会の事を町民の皆様広く伝えるのが仕事だと思っています。

どうぞよろしくお願いたします。

（加藤）

広報常任委員会

委員長 加藤 学
副委員長 荊尾 芳之
委員 景山 浩
板井 隆
白川 立真
長束 博信
米澤 睦雄
谷田 光雄